研究協力のお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方に含まれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

皮膚転移を呈した上大静脈症候群合併の肺癌の一例

1. 研究の対象および研究対象期間
研究の対象：下記研究目的に記載した女性患者。
研究対象期間：2015年11月から2016年1月

2. 研究目的・方法
症例報告を研究目的とします。72歳女性。X-2年10月に肺腺癌と診断され、胸部放射線療法を開始しました。X年11月時点で食事不振、右上肢の浮腫を認め、治療目的に入院しました。入院後に右側胸部に多発する、暗赤色の母子頭大の結節を認めました。また右上肢の浮腫、CTでは腫瘍による上大静脈の著明な圧排があり、臨床的に上大静脈症候群を合併した肺癌の皮膚転移と診断しました。肺癌の皮膚転移をきたす例は稀です。臨床的に上大静脈症候群を合併した肺癌の皮膚転移と診断しました。肺癌の皮膚転移をきたす例は稀です。臨床的に上大静脈症候群を合併した肺癌の皮膚転移と診断しました。肺癌の皮膚転移をきたす例は稀です。臨床的に上大静脈症候群を合併した肺癌の皮膚転移と診断しました。

研究期間
医学部人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2019年12月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類
血液検査（血算、凝固、生化学、腫瘍マーカー）、胸部単純X線、胸部CT、および患者背景（年齢、性別、診断名、既往歴、現病歴）、皮膚所見写真

4. お問い合わせ先
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも
患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属：昭和大学病院（医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門）

氏名：福田 隆（研究責任者）

住所：142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 電話番号：03-3784-8532